

2018年3月13日

神戸改革派神学校 第1学期開講講演会

御 案 内

教会の頭なる主イエス・キリストの御名を賛美いたします。

本校は来学期も公開開講講演会をもって始業いたします。入学式に引き続き、是非ご出席くださり、神学生たちを励ましてくださいますようご案内申し上げます。

記

- <日 時> 2018年4月6日(金) 午後1時30分～3時30分
<場 所> 本校チャペル
<主 題> 「子とされる喜びの教理—教理史的展開における
改革派神学の特色と再検討の課題—」

<<講 師>> 坂井純人講師 (教理史担当)

(講演主旨) キリスト者にとり、神の子とされる恵みは最上の祝福です。教理史上も非常に重要な諸論争と関係して来たテーマです。しかし、近年の研究が指摘しているように、改革派神学・諸信条の中で、「子とされる恵み」の教理を独立して扱っているものはそう多くありません。しかしこの事実は、改革派神学において、「子とされる恵み」の喜びが欠落していることを意味するものではありません。この教理の重要性を意識し、「神の子とされる喜びの完成」目指して、論じられている事例を挙げながら、キリスト教教理史における改革派神学の特色と課題を再検討する機会としたいと願っています。

(講師プロフィール)

1966年神戸市に生まれる。関西大学、神戸改革派神学校、リフォームド プレス ビテリアン神学校に学ぶ。現在、北米改革長老教会日本中会 東須磨教会牧師、神戸神学館教師、神戸改革派神学校講師。日本福音主義神学会西部部会理事。

神戸改革派神学校

〒651-1306 神戸市北区菖蒲が丘3-1-3

TEL 078-952-2266 FAX 078-952-2165

e-mail: rcj-kobe2266@nifty.com